

これまでに実施された未処理の PCB 使用製品及び PCB 廃棄物の掘り起こし調査について

これまでに実施された未処理の PCB 使用製品及び PCB 廃棄物の掘り起こし調査結果をまとめると、次のとおりとなる。

1. 北九州市が実施した調査結果の概要

北九州市で、平成 20 年度から平成 24 年度にかけて、4 回にわたって実施された掘り起こし調査の結果の概要は次のとおり。

(1) 平成 20 年度調査

平成 20 年度の調査は、総務省の「平成 18 年事業所・企業統計調査結果」に記録された北九州市内にある従業員 10 人以上の事業所(8,912 事業所)に対し、調査票を送付する方法で実施された。回答事業所数は、5,128 事業所で、宛先不明で返送された調査票を除いた回収率は 60.7%であった。その結果、新たに 88 事業所で、高濃度 PCB を含有するトランスが 73 台、コンデンサが 84 台、微量の PCB を含有するトランスが 28 台、保有されていることが判明した。

(2) 平成 22 年度調査

平成 22 年度の調査は、平成 20 年度と同様に、総務省の「平成 18 年事業所・企業統計調査結果」に記録された北九州市内にある 5 人以上の事業所(17,700 事業所)に対し、調査票を送付し、8,965 事業所から回答が得られた。回収率は 58.3%であった。調査の結果、新たに 50 事業所で、高濃度 PCB を含有するコンデンサが 31 台、微量の PCB を含有するトランスが 54 台、コンデンサが 12 台、保有されていることが判明した。

(3) 平成 23 年度調査

平成 23 年度の調査は、総務省の「平成 21 年経済センサスー基礎調査結果」に記録された北九州市内東部(門司区、小倉北区、小倉南区)にある従業員 5 人未満の事業所(14,467 事業所)に対し、調査票を送付し、6,235 事業所から回答が得られた。回収率は 47.3%であった。調査の結果、新たに 10 事業所で、高濃度 PCB を含有するトランスが 2 台、コンデンサが 12 台、安定器が 16 台、微量の PCB を含有するトランスが 13 台、コンデンサが 5 台、保有されていることが判明した。

(4) 平成 24 年度調査

平成 24 年度の調査は、総務省の「平成 21 年経済センサスー基礎調査結果」に記録された北九州市内西部(若松区、戸畑区、人幡東区、八幡西区)にある従業員 5 人未満の事業所(12,537 事業所)に対し、調査票を送付し、5,836 事業所から回答が得られた。回収率は 51.9%であった。調査の結果、新たに 21 事

業所で、高濃度 PCB を含有するトランスが 1 台、コンデンサが 9 台、安定器が 30 台、微量の PCB を含有するトランスが 14 台、コンデンサが 22 台、保有されていることが判明した。

(4) まとめ

北九州市で、平成 20 年度から平成 24 年度にかけて、4 回に分けて行われた掘り起こし調査では、延べ 53,616 事業所に対し調査票を送付し、26,164 事業所から回答が得られ、トランス 185 台、コンデンサ 175 台の、市内事業者による保有が判明した。これは、2008 年度分の届出数トランス 6,818 台、コンデンサ 7,977 台の約 3%、約 2%にあたっている。

2. 平成 24 年度に環境省及び関係自治体が連携し実施した調査結果の概要

平成 24 年度に環境省が関係 4 自治体と連携し実施した調査結果の概要は次のとおり。

調査は、総務省「平成 21 年経済センサス基礎調査結果」により把握される事業場を対象とし、調査対象事業場 20,903 事業場に対しアンケート調査票を送付し、回答が得られた事業場は 9,043 事業場（調査対象事業場数に対し 43%、調査票が未達で返送された 1,114 事業場を除いた事業場数 19,789 事業場に対し 46%）であった。このうちトランス・コンデンサ（PCB を使用していない機器を含む）を保有していると回答があった事業場は 1,050 事業場（調査対象事業場数に対し約 5%）であった、

回答が得られた事業場のうち 32 事業場（回答が得られた事業場数に対し 0.4%）で未届出の PCB 使用製品及び PCB 廃棄物（高濃度 PCB トランス 27 台、高濃度 PCB コンデンサ 35 台）が保有されていることが明らかとなった。

3. 平成 25 年度に環境省及び関係自治体が連携し実施した調査結果の概要

平成 25 年度に環境省が関係 20 自治体と連携し実施した調査結果の概要は次のとおり。

調査は、トランス・コンデンサの使用が明らかな電気事業法に基づく「自家用電気工作物設置者」により把握される事業場を対象とし、調査対象事業場 167,617 事業場に対しアンケート調査票を送付し、回答が得られた事業場は 77,306 事業場（調査対象事業場数に対し 46%、調査票が未達で返送された 22,069 事業場を除いた事業場数 145,548 事業場に対し 53%）であった。このうち 963 事業場（1.2%）で未届出の PCB 使用製品及び PCB 廃棄物（高濃度 PCB トランス 1,292 台、高濃度 PCB コンデンサ 1,192 台）が保有されているとの回答を得た。

また、未届出の PCB を使用した安定器については、213 事業場（0.3%）で保管、103 事業場（0.1%）で使用されているとの回答を得た。

なお、現在、関係自治体において、回答内容の精査を行い、未届出の PCB 使用製品の保有事業者等の台帳の作成を行っているところ。